

平成20年7月吉日

各 位

社団法人 日本産婦人科医会
女性保健部会

**リーフレット「あなたにも知って欲しい“緊急避妊ピル”のこと”
のご利用について**

拝啓 時下の候、会員各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年6月号医会報と共に、「産婦人科における性犯罪被害者対応マニュアル」を会員各位にお届けさせて頂きましたので、ご参照、ご利用されておられることと拝察しております。今般、同マニュアルを補完する資料として、また、“緊急避妊”を必要として来院される方への説明書として、裏面のリーフレットを作成させて頂きましたので、お届け申し上げます。

本会では、産婦人科の専門性を活用し、女性のライフケアに貢献の立場から、有用情報の会員各位への提供と共に、不測な事態に遭遇された方々への必要とされる知識や情報の提供に役立つ資料も作成しております。

緊急避妊の方法として、緊急避妊ピルについての情報を載せておりますが、WHOなどでは、性交後120時間（5日）以内の銅付加タイプのIUDなども推奨されており、緊急避妊ピルよりも効果が高いことが知られております。ただし、性犯罪被害者に対しては、感染等も考えて、緊急避妊ピルを使用するようお勧めいたします。

つきましては、前述マニュアル同様、すぐに取り出せるようなところにリーフレットも備えて、必要とする事態への対応にご活用頂ければ幸いです。

なお、裏面リーフレットは、コピー（改編も可）等にてご利用頂ければ幸いです。

敬具

あなたにも知って欲しい“緊急避妊ピル”のこと

緊急避妊とは何ですか？

避妊をしないでセックスしたり、コンドームが破けてしまった場合に、妊娠を防ぐ最後の避妊手段が緊急避妊と呼ばれているものです。最も一般的なのが“緊急避妊ピル”の服用です。

どうして、避妊ができるのですか？

排卵を抑制する、排卵を遅らせる、受精を妨げる、子宮への受精卵の着床を阻止するなど考えられます。緊急避妊ピルは中絶薬ではないので、着床が完了してからの服用では効力はありません。

緊急避妊ピルは、いつ服用するのですか？

最初は、セックスが行われた72時間以内（3日以内）に2錠服用しなければなりません。その12時間後に残りの2錠を服用してください

緊急避妊ピルを服用することの効果は？

緊急避妊ピルは妊娠を防止しますが、100%ではありません。一般的には妊娠する可能性を25%に減少できると言われています。

緊急避妊ピルの副作用とは？

服用すると、一時的に気持ち悪くなったり、吐いたりすることがありますが、これらの副作用は24時間以上継続することはありません。

緊急避妊ピルの服用後の注意は？

服用したことで排卵が遅れ、その後のセックスで妊娠することがあります。そのため、服用後のセックスは控えるか、難しい場合は、翌日から低用量ピルの服用が勧められます

緊急避妊ピルが効いたかどうかは、服用後すぐにはわかりません。数日ないし数週間後に月経があつて初めてわかります。もし、予定月経が一週間以上遅れたり、心配なことがあれば、すみやかにかかりつけの医師にお尋ね下さい。

緊急避妊ピルを服用したのに、妊娠してしまったら？

知られている限りでは、異常妊娠であつたり、赤ちゃんに異常があつたりということはありません。

緊急避妊ピルと性感染症

緊急避妊ピルと子宮内避妊具は、エイズを含む性感染症を予防するものではありません。これらに感染していないかどうかお悩みでしたら、かかりつけの医師に率直にお話し下さい。

セックスから72時間（3日）が経過していた場合、銅が付加された子宮内避妊具を使用するなどの方法がとられることがあります。医師とご相談下さい。